



# 懸け橋

練馬区立石神井西中学校  
学校だより 第4号  
平成28年7月19日  
校長 松丸 晴美

## 「相手を思いやる行動とは・・・」

ある朝、車内には教科書やノートを開いて勉強する高校生であふれていました。きっと期末試験が目前に迫っているのでしょう。そんな光景の中、私の目の前の座席にはひざ上に開いた参考書をのせたまま、友人にもたれかかって居眠りする女子生徒の姿がありました。しばらくして目をさました生徒に、隣で身体を動かさずにじっとしていた友人が腕を揉みながら、「寝る時はこうしてうつぶせに寝た方がいいよ」とささやいたのです。「何て素敵なアドバイスの仕方だろう」と思いました。彼女には、何も言わないという選択肢も、もたれかかっている頭をどけるといふ選択肢もあったでしょう。でも友人が自然に目を覚ますまで頭の重さを我慢し、知らない誰かが隣に座った時のことを想定して助言するという、まさに友達思いの言動に頭が下がるとともに、本校の今年度の重点目標「思いやりの心、相手の身になって行動できる力」とはこういう姿ではないのかと思いました。



今年度から3年生の総合的な学習の時間では、「高齢者福祉施設での体験」を通してバリアフリー社会の実現や社会貢献について考え学ぶ学習があります。事前学習として先月末、「認知症サポーター養成講座」を実施しました。近隣にある慈雲堂病院の方々を講師に「認知症という病気を知ろう～認知症の人の世界ってどんな感じ～」という題目の講義やDVD視聴、「認知症の人の気持ちを考えよう～自分たちに出来る

ことはなんだろう～」という寸劇をみて、認知症に対する理解を深めました。生徒の感想には「実は、祖母がアルツハイマー病で・・・、実は母が高齢者向けの介護施設で働いていて・・・、実は、近所に夜フラフラしていて赤信号を平気で横断するお年寄りがいて・・・」と想像していたより「認知症」という現実には直面している生徒が多いことに驚きました。嬉しいことに「今までどう対応していいかわからず何もしなかったけれど、これからはどうサポートすればいいか参考になった。」「困っている人を見かけたら進んで声をかけ、良い地域づくりに少しでも役立ちたい」「温かい目で見守りたい」「今日学んだことを10月の体験まで忘れず、実行していきたい」など超高齢社会の日本にとって、頼もしい感想がちりばめられていました。

私も生徒と一緒に授業を受け、これまで自分の母親に対して投げかけていた言葉は、どれほど思いやりに欠け心を傷つけていたかと大いに反省しました。それからというもの、高齢者を見る目が少し変わってきたように感じています。同じように、高齢者に対する生徒達の言動にも変化が生じているだろうと期待がもてました。



明後日から42日間の夏休みになります。始業式の9月1日は、家族や仲間と充実した夏休みを過ごして、少し成長した生徒に会えることを楽しみにしています。

### 留学生が先生

国際理解学習の一貫として、1年生のOTの学習で「留学生が先生！」という授業を行いました。これは、日本の大学に留学に来ている留学生の方を講師として招き、母国の文化や暮らし、講師の方の生き方などを話してもらった授業です。公益財団法人国際理解支援協会が主催している異文化理解教育プログラムで、東京都では200校以上の小中学校で行われています。各クラス2カ国の留学生講師の方から話を聴きました。生徒達は、普段聴くことのできない異国の地のお話に少しだけ世界が広がった様子でした。また、母国を離れて日本に留学に来ている講師の方々の生き方から学ぶものがあつたようです。



ウズベキスタンの伝統的なダンス



動物の骨を使ったモンゴルの遊び

### 日本の伝統文化を学ぶ

また、本校は今年度と来年度の2年間「日本の伝統文化教育推進校」に指定されています。そのため、各教科で日本の伝統文化に関する授業を取り入れているのですが、その授業にJET（ジェット）青年と呼ばれる外国人の方をゲストとして招き、その方と一緒に日本文化を学ぶ取り組みを行っています。JET青年とは、都立高等学校に勤務する外国人講師など、東京都が行っているJETプログラム（語学指導等を行う外国青年招致事業）に参加している青年のことを指しています。本校には、都立石神井高校に勤務する外国人講師の方が年間6回程度来て下さることになっています。すでに、1年生の書写の授業（毛筆）と、2年生の家庭科の授業（浴衣の着付け）に生徒と共に参加して頂きました。

外国の方と一緒に日本文化を学ぶことで、日本文化が外国の方から見るとどう感じられるのかを直接聞くことができます。

授業を一緒に受ける中で、簡単な日本語や英語を使いながら一生懸命コミュニケーションをとろうとする生徒の姿が見られました。

このような取り組みを通して、生徒達には4年後に行われる東京オリンピックはもちろん、国際化が進む社会の中で、外国の方とも積極的に関わろうとする姿勢やコミュニケーション能力をもった人に成長してほしいと思います。（生涯学習部 坂林瑠璃子）



ペアになってお互いに着付けをします。



JET青年さんには2人がかりで着付けました。

## 小中一貫教育研究グループの取組～出前授業と児童・生徒会サミット～



6月23日（木）、中学校の教員が立野小学校に出向き、出前授業を行いました。今回は、国語、数学、社会、英語の4教科の授業を実施しました。児童たちは、しっかりと先生方の話に耳を傾け、楽しそうに授業に取り組んでいました。

7月6日（水）は関町小学校を訪問し、6年生を対象に水泳の指導を行いました。夏休みに行われる臨海学校に向けて、平泳ぎのコツなど、水泳の基礎的な練習を行いました。児童たちは楽しみながらも、真面目にしっかりと練習に励んでいました。「中学校に行くのが楽しみです」と言ってくれた児童もいて、とてもうれしく思いました。



7月9日（土）、石神井西中学校の生徒会と、関町小学校、石神井西小学校、立野小学校の児童の皆さんが集まって、「児童・生徒会サミット」を開催しました。これは、小中一貫研究の一環として昨年度から実施しているものです。様々な問題に対して、子供たち自身が考え、解決していくための一つの機会になっています。今年は、「SNSについて」

というテーマで話し合いがなされました。まず、事前に行ったアンケート調査を元に、それぞれの学校から発表がありました。アンケート結果をグラフにしたり、寸劇を取り入れたり、パワーポイントを使ったりと、それぞれに見ごたえのある、わかりやすい発表でした。次に、中学生をリーダーに4つのグループに分かれて、グループミーティングを行いました。最初こそ緊張した表情をしていましたが、交流を深めるにつれて、表情も和らぎ、十分に意見交換ができたようです。その後、各グループのリーダーから、話し合われた内容についての発表がなされ、情報の共有化が図られました。



閉会に際して、本校の生徒会長から、「今回話し合われたことを、このサミットで終わらせることなく、それぞれの学校に持ち帰り、実践していくことが大切だと思います。」というまとめがなされました。SNSは便利である反面、さまざまな危険にも遭遇しやすい一面を持っています。SNSと上手に付き合っていくにはどうすればいいのか、これからも皆で考えていきましょう。

（主任教諭 田中 俊文）



## 部活動表彰の記録

### 陸上部

東京リレーカーニバル（6／25～26）  
女子中学共通 走高跳 第5位  
記録 1m40 宮本愛未  
女子中学共通 走高跳 第8位  
記録 1m40 三好亜実  
女子中学1年 800m 第4位  
記録 2分30秒80 窪田こころ  
男子中学1年 100m 第3位  
記録 12秒92 藤村慶弥  
第55回都総体選手権大会（7／10）  
女子低学年 4×100m 第8位  
記録 54秒14 小川、田中、土倉、窪田

### 卓球部

区総体選手権大会（6／26）  
女子シングルス  
第1位 吉岡桜子、第9位 鈴木菜々子  
女子団体 第3位（7／2）

### 男子バスケットボール部

区総体選手権大会（7／3） 優勝

### 女子バスケットボール部

区総体選手権大会（7／3） 優勝

### バドミントン部

区総体選手権大会（7／10）  
女子シングルス 第3位 松井美優

## オーストラリアからの訪問団来校のお知らせ

練馬区中学校生徒海外派遣が7月22日～29日（7泊8日）の日程で行われます。今年度は引率副団長として松丸晴美校長先生、派遣生として3年A組堂山晃希君、3年E組金田直穂さんが本校の代表としてオーストラリア・イプスウィッチ市を訪れます。派遣生の2人はホームステイをしながら、バンダンバ・ステイト・セカンダリー・カレッジで毎日学びます。（写真は事前の英会話研修の一場面です）

一方、夏休みが終わった9月16日（金）には、オーストラリアからイプスウィッチ・ステイト・ハイスクールの13名の生徒と3名の引率の先生が本校を訪れます。当日は、歓迎セレモニー、1、3年のクラスに入っている授業体験および交流給食、また、日本文化体験特別授業なども考えています。



当日は PTA 教養委員会主催の給食試食会も予定されていたため、先日メニュー変更のお知らせを学校連絡メールで流させていただきました。

訪問して来るオーストラリアの生徒や先生たちに何か日本的な小物を思い出にお土産として渡したいと思っています。もし、各ご家庭に眠っている日本的なものがありましたら是非提供していただけないでしょうか。副校長までお持ちいただくかご一報ください。